

非鉄総合商社、川嶋を中核とする川嶋グループの川嶋義勝代表が7月2日、79歳で死去した。元手3000円で非鉄リサイクル事業を立ち上げ、一代で売上高900億円を超える企業集団に育て上げた。

社訓である「いますぐ挑戦」を自ら体現するよう、川嶋代表は人生を懸けて事業に挑戦し続けていった。主業であるアルミリサイクル事業だけでなく、貴金属リサイクルやゴルフ場の再生、シニアカー事業などさまざまな

川嶋義勝氏(川島グループ表)を悼む

人生懸けて事業に挑戦

な分野で成功を収めた。

天才的なビジネスの才能だけではなく、人間としての魅力にもあふれていた。大きく輝く目で見つめられると、困難な事でも乗り越えられそうな勇気を与えてくれ、過去の偉人とは川嶋代表のよう

な人だったのだろうと思わずにはいられなかった。

事業への情熱は晩年でも衰えず、次の夢を会ったたびに語ってくれた。記者も駆け出しの頃からお世話になり、仕事だけでなく人生に

ついて多くの事を学ばせて頂いた。遂に実現できなかったが「40歳までに1億円を貯めれば勝負できる」との助言と、その方法を教えてくれたことは強く印象に残っている。

個人的にお孫さんの進路相談を受けた際には、家族を心配する優しい祖父や父としての一面も多々見られた。体調を崩され、ゴルフを一緒にできなかったことが残念でならない。人生で最も憧れた人の一人であった。心よりお悔やみを申し上げます。

合掌。(服)